

## 事業報告書

団体名	百白プロジェクト
代表者役職・氏名	代表 山田 泰
事業名	神石白石整備事業
実施した事業の内容 ・活動内容 ・実施日時 ・場所 ・参加人数 等	<p>詳細は別紙報告書 (参加予定数) 参加実数</p> <p>第1回会議 3年5月12日(水曜日) 事業説明と今後の進め方 (15) 13名</p> <p>第2回土壌改良・植栽 3年5月27日(土壌改良)・29日(植栽) (15) 19名</p> <p>第3回講座 3年5月29日(土曜日) 神石白石講座 (15) 12名</p> <p>第4回会議 3年6月16日(水曜日) 報告とこれからの日程説明 (15) 11名</p> <p>第5回除草・清掃 3年7月29日(木曜日) 除草・清掃 (10) 9名</p> <p>第6回石の巡礼ツアー 3年8月21日(金曜日) 白石石巡り (20) 15名</p> <p>第7回除草・清掃 3年9月17日(金曜日) 除草・清掃 (10) 8名</p> <p>第8回会議 3年10月21日(木曜日) 絵葉書作成について (15) 10名</p> <p>第9回会議 3年11月25日(木曜日) 絵葉書完成発表 (15) 10名</p> <p>第10回会議 4年1月28日(金曜日) 次年度の活動について (15) 9名</p>
事業の成果や効果	<p>「神石白石」にステータスを持たせることで、新たな白石の観光コンテンツを作り出すという目的で行ってきた事業だが、第3回講座での「神石白石」の再発見や第6回講座の「石の巡礼ツアー」が河北新報で取り上げられ、更に宮城テレビの15分程の特集、地上波動画で取り上げられるなど、事業の目的は達成されている。また「神石白石絵葉書」を千部作成し、会員が各種目的でそれぞれが発送し、また壽丸屋敷や白石駅観光案内に置いたことで、宣伝にもなり、当初の目的は十分達成出来たと考える。</p>
今後における事業展開	<p>この事業が一過性で終わることが無く、植栽した植物が大きく育ち見学する価値が出来てくるまで、市が行う除草作業だけでなく、百白プロジェクトメンバーでも除草・清掃も年2回程はおこなっていき、「神石白石」を白石の観光コンテンツとして、しっかりとしたステータスが持たせることが出来るよう、今後も活動を継続していく。更に会の目的でもある「白にこだわって、白石を世界に一つだけの、おもしろいまちにする」に近づける為にも、もう一つの白石の大きな観光資源である「梅花藻」の保護育成も同時に取り組んでいきたいと考えている。(梅花藻保護育成事業は現在セブンイレブン記念財団に補助金申請を申請中)</p>